様式第１号（第５条関係）

事業申請書

令和　　年　　月　　日

氷見市長　あて

申請者（損壊家屋等の所有者又は当該所有者の相続人その他の一般相続人）

ふりがな		
氏　名 （法人名称・代表者氏名）		
家屋等所有者との関係		□ 本人　　□ 本人以外（　　）
住民票住所 （事業所所在地）		〒
避難先住所 （決定通知等送付先）		〒
電話番号	自宅：	携帯：

令和８年８月豪雨により損壊した家屋等の解体・撤去について申請します。

１．解体・撤去を希望する損壊家屋等の所在地

２．解体・撤去を希望する損壊家屋等の所有者の氏名（共有名義の場合は代表者の氏名）

３．解体・撤去を希望する損壊家屋等の数

①住宅（　　棟）
②その他 ※納屋、倉庫、土蔵等の種類と、その数を記入してください。
（　　）
③被災民有地への災害等廃棄物の流入及び漂着の有無（　有　・　無　）
※ 上記のうち、罹災証明書が交付されないものについては、申請受付け後、被害状況の調査を行います。

４．解体・撤去を希望する住宅等の罹災証明書の取得　　□取得済み、□未取得

５．確認事項

①本申請の対象の損壊家屋等（申請者又はその代理人が、当該家屋等の解体に着手する前までに、処分に同意しない旨を申し出たものを除く。）の解体・撤去に関しては、すべての権利関係者（共有者、相続権者、抵当権者等）の同意を得ており、氷見市及びその委託を受けた者に対し、原状回復及び損害賠償請求を含む一切の不服申し立て及び紛争の提起はしません。
②損壊家屋等の解体・撤去に関し、権利関係者その他の者との紛争が発生した場合は、申請者である私の責任において解決することを確約します。
③損壊家屋等の解体・撤去の実施のため、氷見市及びその委託を受けた者が本申請書の対象の家屋等の敷地内に立ち入ることに同意します。
④本申請書に記載された個人情報その他の情報については、氷見市が関与する災害対応関連の事業に提供することを同意します。
⑤本申請書に関する内容を確認するため、氷見市の各課室及び関係する行政機関から必要な情報の提供を受けることに同意します。

上記確認事項に同意します。

署名欄

様式第２号（第５条関係）

委任状

令和　　年　　月　　日

氷見市長　あて

（委任者）

ふりがな
氏　名　　印（実印）

住　所

電　話

私は、以下の権限を下記の者に委任します。（該当の□にレ印を入れてください。）

□ 私が所有する下記の損壊家屋等の解体・撤去に関する申請書及び当該申請に必要な書類を氷見市に提出すること。
□ 申請書類に不備がある場合、当該申請の補正または取り下げをすること。
□ 下記の損壊家屋等の解体・撤去に係る事前・事後の立会い
□ その他、当該申請に関して必要な一切の権限

記

（受任者）

ふりがな
氏　名

住　所

電　話（固定）

（携帯）

１　解体・撤去を希望する損壊家屋等の所在地

２　解体・撤去を希望する損壊家屋等の種類、名称等

様式第３号（第５条関係）

公費解体・撤去に関する同意書

（共有名義人・相続権者）

令和　　年　　月　　日

氷見市長　あて

（共有名義人・相続権者）

ふりがな

氏　名　　印（実印）

住　所

電　話

私は、下記の損壊家屋等の解体・撤去に関して、当該損壊家屋等の（共有名義人・相続権者）として、解体・撤去に同意します。

記

１．解体・撤去を希望する損壊家屋等の所在地

２．解体・撤去を希望する損壊家屋等の種類、名称等

３．損壊家屋所有者等

様式第４号（第５条関係）

公費解体・撤去に関する同意書
（借家等の居住者）

令和　　年　　月　　日

氷見市長　あて

（借家等の居住者）
住　所（所在）

ふりがな
氏　名
（法人の場合名称）　　印（実印）

電　話

私が居住する下記の建物に関して、以下のことに同意します。

１　申請者＿＿＿＿＿＿が、氷見市に下記の損壊家屋等の解体・撤去の申請を行うこと。
２　申請者が、損壊建築物内の家財道具等を撤去すること。

※　複数世帯の居住がある場合は、世帯主全員の同意書が必要です。

記

損壊家屋等　所在地

種類・名称など

申請者　住　所（所在）

氏　名（名称）

様式第５号（第５条関係）

公費解体・撤去に関する同意書

（損壊家屋等に関する権利設定者（抵当権者等））

令和　　年　　月　　日

氷見市長　あて

（損壊家屋等に関する権利設定者）

氏　名　　印（実印）

住　所

電　話

私は、下記の損壊家屋等の解体・撤去（以下「解体等」という。）に関して、当該損壊家屋等に関する権利設定者として、解体等に同意します。

記

１．損壊家屋等の所在地

２．損壊家屋等の種類、名称等

３．損壊家屋等の所有者等

４．損壊家屋等に関して設定した権利（設定年月日等詳しく記入）

※ 損壊家屋等に関して設定した権利が複数ある場合は、それぞれ記載してください。

※ 金融機関等から交付される抵当権解除証書等の抹消書類を提出する場合は当該同意書の提出は不要です。

様式第６号（第５条関係）

損壊家屋等の建物性に係る申告書

令和　　年　　月　　日

氷見市長 あて

（申請者）

住　　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私は、下記１.及び２.に記載の損壊家屋等に関して、当該損壊家屋等は下記３.の理由により建物性が認められないと考えるため、その旨を申告します。

記

１．解体・撤去の対象となる損壊家屋等の所在地等

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

登記上の所在及び家屋番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．損壊家屋等の種類及び数量

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

３．建物性が認められないと考える理由

□ ㋐ 建物全体が倒壊又は流失している
□ ㋑ 建物が火災により全焼している
□ ㋒ 複数階建ての建物の下層階部分が圧潰している
□ ㋓ 建物の壁がなくなり柱だけになっている

様式第７号（第５条関係）

被災家屋等の解体・撤去に係る宣誓書
（対共有者・法定相続人・所有者以外の権利者用）

令和　　年　月　日

氷見市長 あて

（申請者）
住民票住所
避難先住所
氏　名
電話番号

私が公費解体・撤去の申請をいたしました下記の被災家屋等について、（不動産登記簿上は亡「　　」の所有であり、）（不動産登記簿上の（共有者・所有者以外の権利者）・法定相続人）名中　名からは、当該家屋等の解体・撤去について同意書を取得することができました。一方、残り　名からは、同意書の取得が困難な状況ですが、下記３.及び４.に記載の事情からして、当該（共有者・法定相続人・所有者以外の権利者）らから、本申請について異議が述べられることはないと考えられます。

仮に後日、同意書を取得できていない（共有者・法定相続人・所有者以外の権利者）との間に当該家屋の解体・撤去について紛争が発生した場合には、私の責任において解決することを宣誓いたします。

ついては、本宣誓書をもって解体・撤去の手続を進めていただくようお願いいたします。

記

１．解体・撤去の対象となる被災家屋等の所在地等

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

登記上の所在及び家屋番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．同意書を取得できなかった（共有者・法定相続人・所有者以外の権利者）の一覧

No	氏　名	備考（所有者との関係・設定された権利等）
1		
2		
3		
4		
5		

３．（共有者・法定相続人・所有者以外の権利者）全員から同意書を取得することができない事情

□ （共有者・法定相続人・所有者以外の権利者）から応答がない

□ その他（　　）

４．被災家屋等の状況

□ 建物としての価値がない状態にある

□ 建物の存立を前提とした場合の修理に要する費用が取壊しに要する費用を上回る

□ 取り壊さないと建物が周囲に損害を与えるおそれがある

□ その他（　　）

様式第１０号（第１０条関係）

取下げ書

年　　月　　日

氷見市長　あて

住所
申請者　氏名
電話番号

令和　年　月　日付けで実施の通知を受けた損壊家屋等の解体及び撤去について、次のとおり申請を取り下げます。

記

１　損壊家屋等の所在地

２　損壊家屋等の名称（アパート、ビル等の場合に限る。）

３　申請取下げの理由